

編集 長柄町議会広報編集特別委員会

第 1 回 定例会

※新年度予算の概要については、4月19日発行「広報ながら」の4頁から7頁に掲載されています。

[illegible]

第1回定例会 議案等審議結果一覧

議案名	議員名	結果			高橋智恵子	岡部弘安	鶴岡喜豊	池沢俊雄	三枝新一	山崎悦功	本吉敏子	星野一成	月岡清孝	柴田孝	古坂勇人
		議決結果	賛成	反対											
議案第5号	長柄町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第6号	令和3年度長柄町一般会計補正予算(第10号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第7号	令和3年度長柄町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第8号	令和3年度長柄町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第9号	令和3年度長柄町介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第10号	令和3年度長柄町浄化槽事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第11号	令和3年度長柄町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第12号	令和4年度長柄町一般会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第13号	令和4年度長柄町国民健康保険特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第14号	令和4年度長柄町農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第15号	令和4年度長柄町介護保険特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第16号	令和4年度長柄町浄化槽事業特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第17号	令和4年度長柄町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第18号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第19号	令和3年度長柄町一般会計補正予算(第11号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議案第1号	ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は裁決に加わらないため「—」で表示

専決処分

承認第1号 専決処分の承認を求めることについて

令和3年度長柄町一般会計補正予算(第8号)

一般会計の歳入歳出予算にそれぞれ3,667万3千円を追加し、補正後の予算総額を52億3,506万1千円と専決処分をしたものです。

内容は、子育て世帯に対して、臨時かつ特別な給付措置を行うものとして、11月臨時議会で現金5万円分の予算を計上したが、国の方針転換によりクーポン5万円分の現金への変更及び一括給付が認められたことから、昨年中の一括給付に取り組むものとして予算を計上したものです。

承認第2号 専決処分の承認を求めることについて

令和3年度長柄町一般会計補正予算(第9号)

一般会計の歳入歳出予算にそれぞれ9,038万1千円を追加し、補正後の予算総額を53億2,544万2千円と専決処分をしたものです。

内容は、非課税世帯や家計急変世帯に対して、臨時かつ特別な給付措置を行うとともに、ワクチンの集団接種において、国から医師や看護師に対する謝金の交付を認める旨の通知があったことから、交付することとして予算を計上したものです。

条例の一部改正

議案第1号 長柄町浸水警戒区域に関する条例の制定について

令和元年10月の豪雨災害を受け、これと同規模の降雨に対して浸水被害ゼロを目指して現在進めている一宮川水系流域治水プロジェクトを推進するにあたり、建築基準法に基づく災害危険区域の指定をすることが事業の要件となっていることから、建築に関する制限をするため条例を制定するものです。

議案第2号 職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について

現状の条例では、職員が過って事故を起こし禁固以上の刑に処せられた場合、事情を考慮することなく当然に失職することになります。

地方公務員法において、職員の失職に関する特例を条例で定めることができるとされており、今回の改正はその特例を設けるものです。

議案第3号 長柄町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律、同じく同法律に係る関係政令が公布されたことに伴い改正を行うものです。

主な改正内容は、国保加入世帯に未就学児がいる場合は、均等割額を減額するものです。

議案第4号 長柄町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準及び子ども・子育て支援法施行規則の一部を改正する内閣府令が公布され、デジタル化の推進に伴い書面等によることが規定又は想定されているものについて、電磁的方法による対応も可能となる規定について条例の一部を改正するものです。

議案第5号 長柄町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

第6章雑則に第49条電磁的記録として、家庭的保育事業者等における諸記録の作成、保存等のうち、書面で行うこととしているものについて、書面に代えて電磁的記録により行うことができることとした規定及びその他規定の整備を行うものであります。

議案第18号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び雇用保険法」の一部を改正する法律が改正されたことに伴い、所要の改正を行うものです。

補正予算

議案第6号 令和3年度長柄町一般会計補正予算(第10号)

補正額は1,291万6千円の増額で、補正後の予算総額は53億3,835万8千円となります。
主な内容は、年度末における実績に伴う諸経費の調整を会計全般にわたり行うものです。

議案第7号 令和3年度長柄町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

補正額は4,435万円の増額で、補正後の予算総額は9億9,160万8千円となります。
主な内容は、保険給付費の増によるものです。

議案第8号 令和3年度長柄町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

補正額は188万円2千円の減額で、補正後の予算総額は5,371万8千円となります。
主な内容は、年度末にあたり各経費の精算を行うものです。

議案第9号 令和3年度長柄町介護保険特別会計補正予算(第4号)

補正額は891万5千円の追加で、補正後の予算総額を8億824万2千円となります。
主な内容は、保険給付費の減によるものです。

議案第10号 令和3年度長柄町浄化槽事業特別会計補正予算(第2号)

補正額は826万円の減額で、補正後の予算総額は6,769万円となります。
主な内容は、浄化槽設置工事費の減によるものです。

議案第11号 令和3年度長柄町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

補正額は459万円の減額で、補正後の予算総額は9,531万円となります。
主な内容は、後期高齢者医療広域連合納付金の減によるものです。
※議案第6号から第11号まで会議規則第37条により一括議題としました。

議案第19号 令和3年度長柄町一般会計補正予算(第11号)

補正額は116万円を追加し、補正後の予算総額は53億3,951万8千円となります。
主な内容は、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金において、国から追加の内示額が示されたため、防災力向上事業として避難所にジェットヒーターを配備するものです。

議員発議

発議案第1号 ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議

本年2月24日、ロシアはウクライナへの軍事侵攻を開始し、両国軍の間の激しい戦闘により、子どもを含む民間人に多数の死傷者を出している。今回の軍事侵攻は、ウクライナの主権、領土の一体性への侵害、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反に留まらず、国際的な秩序を支える根本原則を揺るがすもので、断じて許されず、厳しく非難する。

よって本町議会は、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対し厳重に抗議するとともに、ウクライナの平和のため、戦闘の即時停止やロシア軍の完全撤退に向けて、各国が一体となり取り組むよう強く訴える。

一般質問

—議員3名が町政を問う—

柴田 孝議員（二問一答方式）

1. 持続可能な町づくりについて

問 議員

地域再生法の後続的な地区やモデル地区として位置づけるなど、土地利用計画構想の策定について検討してきたか。町に適した企業へのアプローチをどのようにしてきたか伺う。

答 町長

長柄町第5次総合計画で、従来からの土地利用構想に加えてイメージ図を加えた。長柄町都市マスタープランの総合計画を簡素な形で更新したもので、今後の都市的土地利用の需要拡大に合わせ計画的に土地利用の転換を図るとして新構想を補完するものであ

る。

本町に適した企業へのアプローチについては、企業側から問合せや相談があれば、できる限り応援をしている状況であり、特定した企業に対してしたことはない。農地の計画的な土地利用の転換について実務的な調査、情報収集を開始したいと考えている。

2. 学校教育の充実について

問 議員

子供たちにとっては相談相手をなくして孤立するなど少年非行や犯罪等につながりかねない状況にあるのではないかと思う。そこで5点伺う。

①スクールカウンセラーの役

割について。

② いじめ防止・早期発見における生活アンケートの結果による対処はどのように行ったか。

③ スクールカウンセラーへの相談件数と相談に応じた対応はどのようにしたか。また、教育委員会は生活困窮者の状況を把握しているか。

④ 保護者や教職員からの相談や問い合わせはあったか。

⑤ 教育現場内と教育委員会及び相談相手とどのように対応をしたか。

答 教育長

① 児童・生徒、保護者、教職員に対しカウンセリングや見立て、助言、援助を含めた検討等を行うことで問題の早期発見、早期対応や緊急時の対応を図り、学校全体を支援する。また、児童・生徒への心理教育や学級環境の調整、教職員の研修等も行う。

② 気になる児童・生徒には面談をしている。また、悩み相談箱を設置し素早く対応している。また、SOSの出し方

教育を行っている。

③ 4月から12月までの相談件数は、中学校25件。内訳は生徒8件、保護者3件、教職員14件。小学校66件。内訳は児童7件、保護者19件、教職員40件である。必要に応じ、関係部署、関係機関、保護者と連携を取り合い、丁寧に対応している。

生活困窮者の状況は把握していない。保護者の求めに応じ、要保護・準要保護児童生徒就学援助等で経済的負担の軽減を図っている。

④ ⑤ 保護者からの相談や問合せは多数ある。不安の解消や生じた課題の解決に向け丁寧に対応している。内容により、教育委員会の職員も面談に参加し対応している。また、教職員からの相談、問合せも多数ある。学校で判断に迷うような事案が生じた場合、連絡を受け迅速に対応している。

3. 防災対策について

問 議員

① 流域治水事業について、本町の浸水被害対策とする上流域の事業計画策定が急務と考えるが見解を伺う。

② 配布した防災マップを見ていないとの多くの声を聞く。一層の啓発や周知を推進すべきと考えるが見解を伺う。

答 町長

① 上流域における流出抑制対策は流域治水の要であると考え。地元の皆様のご意見が実現するよう、取り組んでいきたい。

② 地域や団体の自主的な防災講習会に積極的に関与するとともに、情報発信に努めて一層の啓発や周知をしていきたい。



本吉 敏子議員（一問一答方式）

1. 子育て支援について

問 議員

① 幼児家庭支援事業で使用済み紙おむつ用ゴミ袋を無償配布の対象者は何名か。

② こども園では使用済み紙おむつをどのように処理しているか。

③ 現在コロナ禍でもあり、衛生上こども園で使用済み紙おむつを処理することを提案するが見解を伺う。

答 町長

① 本年1月31日現在、0歳児24名、1歳児17名が対象となっている。

② 使用済み紙おむつは保護者に持ち帰ってもらうている。

③ 集団感染リスク回避、子供の成長の共有、公共交通機関を利用してはいる家庭がないことから、こども園での処理は考えていない。

問 議員

こども園で処理してほしいという方がいるのかアンケート調査してみたいかがか。

答 こども園長

協議して検討したい。

2. 子どもの出生届からおくやみまでの広報について

問 議員

① 子どもが生まれたら出生の手続きを、家族が亡くなった場合は遺族が手続きを行うが、本町ではどのような対応を行っているか。

② 必要な手続きや届け出をまとめた手続きガイドの作成と町HPのライフイベントに掲載することを提案するが見解を伺う。

答 町長

① 届出は、戸籍法に基づいて対応している。出生は、医療機関で妊娠が判明したら、母

子健康手帳の交付を役場で受けるが、その際に子育て支援ガイドブックを配布。出産後は、医師の出産証明と母子健康手帳を持って、出生届を提出していただく。

② リーフレット等を充実させて、町HPに早い段階で掲載し充実させていく。

問 議員

町民の負担軽減の意味から書かない窓口の導入する考えはないか伺う。

答 町長

現段階では免許証・マイナンバーカードを用いての支援のシステムを導入し試行的にやっていく。

3. 地方創生臨時交付金の活用について

問 議員

① 新型コロナウイルスの感染者や濃厚接触者になり収入が減少した人たちにに対する助成制度は。

② 全町民に還元できる施策があるか。

答 町長

① 新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金、小学校休業等対応助成金、子育て世帯生活支援特別給付金、子育て世帯への臨時特別給付金及び住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金などがある。

② 現状は考えていない。

4. 通学路の整備について

問 議員

① 八街市の事故を受けて通学路の合同点検が行われたが、現在の対策状況を伺う。

② 危険箇所への安全対策はいつ完了する予定か。

③ 通学路に特化した補助制度が新設されたが、どのような対策を考えているか。

答 教育長

① 報告した29箇所のうち、着手した場所は28箇所である。

② 早期に完了するよう取り組んでいく。

③ 町道に関する課題点は、主に維持的な対策であったた

め、早急な安全対策を講じることができた。

補助制度の要件に合致するものは活用し、安全対策に取り組んでいく。

5. 除雪作業の体制について

問 議員

町の除雪作業は町内業者が割り当てをされていると思うが、内容を伺う。

答 町長

町内土建組合8社と災害協定を締結し、主要な幹線道路について、通行の確保に努めている。

集落内道路全てに対応することは出来ないため、共助や道路愛護の精神により、集落内の対応をお願いしている状況である。

また、被害の状況により緊急性の高い案件は、個別に対応したい。



高橋 智恵子 議員（一問一答方式）

1. 住みやすいきれいな町づくりのために

問 議員

道路愛護について3点伺う。

①アンケート調査の内容と結果検証はどのようになっているか伺う。

②各自治会によってどのような取組をしているか、例を挙げてお聞きたい。

③2月と8月に行わなければならない理由があるのか。または、今後検討していくか。

答 町長

①③主な内容は、実施時期と回数について伺うもので、時期と回数ともに適当であるとして、約8割の愛護会から回答があった。

前回5年前の調査においても同様の傾向であったが、一

部の方々から、実施時期等について意見があったので、2月、8月の第1日曜日を基本とした上で、日時の変更について事前の申し出により対応している。

一方で、現行の農繁期前の実施が、自治会の行事とも関連しているため望ましいとの意見が多数を占める結果となった。

②高所作業車を手配して道路に覆いかぶさっている樹木を伐採したり、重機を使用して道路や路肩を補修したりしている自治会も巡回の中で見受けられた。

問 議員

粗大ごみや不法投棄と思われるゴミ等が山のように捨てられている箇所が町内に何カ所もあるが、行政としての取り組みを伺う。

答 町長

6名の不法投棄監視員が毎月、巡回パトロールを実施している。パトロールの際には、県地域環境保全課や茂原警察署にも同行いただき、指導の徹底などパトロールの強化に取り組んでいる。あわせて不法投棄について、自治会を通して全町民で監視、通報等の活動を啓発し、町ぐるみで環境保全に向け、不法投棄の拡大防止に取り組んでいきたい。

問 議員

総合計画にもあるように「美しく安全な町づくり」のため更なる施策は考えているか伺う。

答 町長

環境保全について地域住民の意識醸成のため、小中学生と保護者、地域の生涯クラブの方々をお願いし、まち美化活動を町ぐるみで推進している。引き続き、職員による不法投棄物の回収や監視パト

ロールの強化に取り組むとともに、美しい町づくりを進めるため、環境美化に努める。

2. 変化の激しい時代を生きる子供たちのために

問 議員

①将来の変化が予測困難な時代を生き抜くための、生徒たちに必要な力を育むために、学校教育としてどのように取り組んでいるか、または準備しているか、長柄町の生徒の特性を考慮したうえで考えを伺う。

②長柄中学校で実施されていた職場体験は、キャリア教育として成果を上げているか伺う。

答 教育長

①職員からは、長柄中の生徒は「素直で落ち着いている」、「授業中説明をしっかりと聞いている」というような声が聞かれる。また、「積極性にやや欠ける」、「自分の考えを発表

したりまとめたりすることがやや苦手」という声も聞く。

そのような課題の解決に向け、学校では、自他の尊重のため、道徳の教材を工夫し豊かな心の育成を図ったり、各教科の授業の最後に、自分の言葉でまとめを書かせたり、発表する場を意図的に設けたりしている。自信を持ち、考えを他人に伝えることができるよう、継続して支援していく。

②体験後の生徒から、「体験してみても働くことの大変さや工夫していることが分かった」、「物をつくったり売ったりすることの大変さが分かった」などといった感想がある。

キャリア教育の推進に職場体験はとても効果があると考えている。



予算常任委員会

・令和4年度予算が可決されました

去る3月4日、7日に開催された予算常任委員会で第1回定例会により付託された「令和4年度予算審査」を行い、16日の本会議にて総務事業並びに住民教育所管の予算を可決しました。また、各常任委員会での主な質疑応答は以下のとおりです。

総務事業常任委員会質疑応答

(本吉委員長、三枝副委員長、古坂委員、柴田委員、岡部委員)

質 疑	住宅新築補助金と住宅リフォーム補助金について、建築資材の高騰に伴い補助率を上げるのか。
答 弁	補助率を上げることは考えていない。
質 疑	広報の発行部数と配布先を教えてください。
答 弁	発行部数は3000部を予定している。配布先は自治会及び事務連絡班、それ以外に町内の公共施設、病院、老人福祉施設、コンビニ、農協、郵便局等に配布している。
質 疑	特産品開発業務の予算運用を聞きたい。
答 弁	町内の特産物を使い、千葉大生など若者たちの新たな発想で商品開発ができればと考えている。
質 疑	自主防災組織に参加する自治会は増えないのか。
答 弁	現在33自主防災組織を設置済みであり、令和2・3年に自治会から相談はあるが新型コロナウイルス感染症の影響で役員が集められない等の理由により、新規設置に至っていない。
質 疑	自主防災組織の自主的な活動を促す地元役割や地域によってばらつきが出ると思うが、文書の周知だけでなく、地域が動きやすい工夫をしてもらいたい。
答 弁	本来であれば年1回防災訓練に参加していただいていたが、令和元年災害や新型コロナウイルス感染症の関係で実施できなく、今後検討していく。
質 疑	防犯灯のLEDへの交換率を教えてください。
答 弁	町内に概ね1500台の防犯灯があり、その内LEDが1400台、残り100台前後が蛍光灯となっている。
質 疑	観光協会の事業内容を教えてください。
答 弁	主な事業としては、宣伝広告である。詳しく説明するとラジオでの放送や、フリーペーパー、道の駅などの観光協会の情報を掲載している。
質 疑	農林業振興事業補助金について、営農組合や個人でこういった縛りがあるのか。
答 弁	年間500万円の補助を上限としており、5年間で2500万円を限度としている。購入するものについては、過去に購入した記録の確認を行っている。また、現在使用しているものについては下取りの有無、提出された見積りについては、適正価格の調査をしている。
質 疑	昨年度都市農村交流センター管理運営委員会で上がった補修箇所について予算に反映されているのか。
答 弁	予算書に計上しているのは通常の修繕となっている。都市農村交流センター運営委員会で協議のうえ、既存施設の除却や更新について、これから計画を立て協議をしていく。
質 疑	実施計画で町道3004号線のラウンドアバウトが位置づけされているが、予算に計上されていない理由を教えてください。
答 弁	予算査定時に地元への説明会が開催されていないため、必要に応じ、補正予算で対応したい。
質 疑	住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金とはどういうものか。
答 弁	蓄電池やエネファームの設置に対する補助金となる。
質 疑	交通安全プログラム対策工事とはどういうものか。
答 弁	毎年8月に警察及び学校並びに千葉県の手合で通学路の点検を行い、安全施設や区画線の設置などの工事費になる。
要 望	環境保全の観点からプラスチックゴミ等の処理関係で再資源化や再分別を検討していただき、地球全体の問題として費用対効果関係なく取り組まれない。

住民教育常任委員会質疑応答

(星野委員長、池沢副委員長、月岡委員、鶴岡委員、高橋委員)

質 疑	長柄小学校の水道配管の在り方について、その後の経過を伺いたい。
答 弁	現在、過去の経緯や現状の把握をし、広域水道部と協議を予定している。工事の実施については、学校施設の今後の整備計画と併せて調整し、検討したい。
質 疑	日吉小学校の職員トイレと児童の更衣室の工事費を算出するための設計業務委託費について、業者からの提案型事業とすることで、委託費を削減できるのではないか。
答 弁	工事に伴う図面の作成等、専門的な知識が求められること及び、公共工事として適切に入札を行う観点から、設計業務を委託することとしている。実施に際し出来る限り経費を削減できるように努めていく。
質 疑	公民館費の増額について、その内容を伺いたい。
答 弁	新公民館に業務が移るまでに、現公民館と新公民館の両方に施設管理業務などの経費がかかるため増額となっている。
質 疑	町民全体の医療給付費合計金額が下がっているが、1人当たりの医療給付費が増加している理由はなにか。
答 弁	年齢の上昇とともに、医療も高度になるため、高齢化率の上昇とともに医療給付費も増加している。
質 疑	人間ドック補助が1人5万円上限となっているが、人間ドックや脳ドックを受けるにはいくらかかるのか。
答 弁	人間ドック1人当たりの平均は55,000円程度であり、その内38,000円を補助している。脳ドックについては、受ける方がいないため把握していない。
質 疑	こども園給食調理業務は令和4年度から民間委託となるが適正な人員配置がなされるのか。
答 弁	責任者、副責任者、調理員については正規職員とし、現在園で従事している会計年度職員の1名は今後も従事する予定であり、その他無資格及び未経験の者についても、事前に一定の研修を受けることとなっている。
質 疑	社会福祉協議会への補助金について昨年度の繰越金が3,000万円程度ある。特別会計と一般会計を融通させることにより減額できるのではないか。
答 弁	社会福祉協議会が、法人公営企業会計であることから、今後精査し、対応していく。

議員の辞職

3月31日、町議会議員山崎悦功氏から辞職願が提出され、地方自治法第126条の規定により、議長が許可し、3月31日をもって議員を辞職しました。

**新型コロナウイルス感染症予防のため
傍聴席は制限させていただきますので
ご理解ご協力をお願いします**
(次回定例会は6月7日(火)からの予定です。)

議会本会議の会議録を長柄町ホームページにて公開していますので、是非ご覧ください。

町民の皆様方のご意見、ご要望等ありましたら議会事務局までご連絡いただければ幸いです

問い合わせ先 議会事務局 ☎ 35-2438